

竹馬会情報紙

はずみ



竹馬会キャラクター
なべムシ君

泥田バレーボール

お疲れ様でした!

第14回泥田バレーボール大会も無事終了することができました。

毎年、田んぼを確保するの
が大変になってきました。今
年は、高畑さんや周辺の方
のご協力でどうにか確保す
ることが出来ました。また、ミ
ニバレーボール協会の方
には、審判員の確保にも苦
労していただきました。

竹馬会会員も気は若く
も年々、年を取っていく
のでスタッフも炎天下の中、
大変でした。順調なのは
参加チームの募集だけ
です。でも、今年も2
チームが、当日棄権
したのは残念でした。

テレビニュースで全国
放送されて、大阪や鹿
児島で見たと
いう人、東京からの
飛行機の中で、NHK
ラジオで聞いたとい
う人、などの話を聞
きました。また、翌
日の新聞などを見
たりすると、中津江
村フイバーまで
はいかなくても、
泥田バレーの話題
を全国のどこか
で見ている人が
いるのだな、と
思うと、来年も
またやらなけれ
ばなりませんね。
何はともあれ、
お疲れ様でした。

ジャスコの宮川店長が 飛び入り参加!

ジャスコの店長が飛び入りで参加しました。

ジャスコの従業員チ
ームの応援に来ていた宮川
店長が、会場で豊前より参
加の元青年団チームから助
手の人を求められました。本
部席に確認に来た店長に「
冗談ですよ」と、その場は、
引き取ってもらいました。す
ると、そのチームの第二試
合目の開始直前に責任者が
真顔で、店長を探しにきま
した。

「メンバーが足りない
ので困ります。店に電話し
て来てもらってください」とい
うのです。電話を入れて「出
たくなかったら、はつきり断
った方がいいですよ」とい
うと、「行きます」との返事。
そのまま、ジャスコで短
パンとTシャツを自分で買
って、法被姿で飛んで来た
のが前半終了1分前。その
ままコートに入り、後半と
併せて、7分間のプレーで
ボールに2〜3回触れただ
けで泥だらけになりました。

宮川店長の勇気ある行動
に感動し、後日、特別賞
として川西辰夫氏作の竹
の椅子を届けました。



胴上げされるジャスコの宮川店長

人海戦術での地ならし

会場の田んぼも1週間後の
9日に人海戦術で地ならし
をしました。



会場の田植も無事終了!

15日には無事に田植も終
わりました。

大会前の準備から田植ま
で4週間にわたる土・日の作
業、本当にお疲れ様でした。



行事予定

6月・7月の行事予定はありません。
8月には「SAN SUNカーニバル」、「お墓の掃除」
「佐知地区盆踊り大会」などがあります。
詳しくは次号でお知らせします。

田植えが本格的に始まりました、皆さん、頑張ってください!

山口駐在所の佐々木さんが、
泥田バレーの一日の出来事を
エッセイにしてくれました。
泥田バレー開催までの準備
から大会運営、後片付けまで
のチームワークの良さや日頃
の活動ぶりを実にうまく書い
てくれています。
当夜の夜、打ち上げが終
って解散したのが、午後9時頃
家に帰ってから、非常に大き
な雷が鳴ったのをみなさん覚
えていますか? その時の様
子をエッセイの中で、次のよ
うに書いています。
『帰宅して、しばらくすると雷
鳴ととも到大雨になった。
「あんなに天気良かったのに、
不思議だね。窓を震わせるよ
うに轟く雷鳴と大粒の雨を「泥
田バレーボール大会」のすべ
ての行事の終了を告げる花火
のように聞いたのは私だけで
あろうか?』
みなさんには、あの日の雷が
どう聞こえました?



佐々木茂美氏撮影